

令和6年度使用 姫路市中学校用教科書 採択結果及び採択理由

No.	教科（種目）	発行者	採択理由
1	国語	東京書籍	3年間の学習の流れが統一されており、教材の配置のバランスもとれているため、生徒にとって学びやすい。写真や挿絵、キャラクターが効果的に掲載され、学習意欲を高めている。本編の随所に出てくる「言葉を広げよう」等、語彙を増やすよう工夫されている。
2	書写	光村図書出版	半紙大の手本に全てQRコードが付いており、動画を活用した学習ができる。動画を活用することにより、生徒は運筆や穂先の動きをイメージしやすくなる。また、教科書上に筆遣いのポイントが朱書きされていることにより、穂先の動きも理解しやすい。
3	地理	帝国書院	読み取りやすい資料が多く、複雑なグラフの資料については「資料活用」の見出しの後に読み解くためのヒントが明記してある。効果的に写真や資料の掲示を行ったり、導入部分で全体を観点別に学習した後、細かく各地域への学習に移行したりするなど、学習させやすい構造である。
4	歴史	帝国書院	各単元が構造化され、見直し・振り返りを実践できるようになっている。また、単元を通してそれぞれの問いを考えることで、課題解決的な学習ができる構成になっている。本文は、歴史を様々な視点から見て客観的に記述されており、多面的・多角的にとらえられるよう工夫されている。
5	公民	帝国書院	内容の質・量ともにバランスがとれており、見開きのレイアウトや学習展開を統一することで学習が進めやすいように工夫がされている。写真や図表などの資料が豊富で、学習の導入の見開きイラストやQRコードがあり、生徒が興味・関心を持って学習に取り組める。
6	地図	帝国書院	写真とイラストを取り入れ、写真では見分けにくい地形などをイメージ化して理解を助ける工夫がなされている。紙面が広いので、全体として内容が大きく掲載されており、隣接する地域を視覚的にとらえやすい。発展課題として「地図活用」があり、発展的な学習に進むことができる。
7	数学	啓林館	導入の「学習のとびら」では、日常生活に関する問題が多く取り上げられており、興味・関心を持って学習できるよう工夫されている。「問」、「練習問題」、「章末問題」と豊富な問題数で基礎・基本を確実に定着させることができる。また、「学びをいかそう」では発展的な内容も取り上げている。
8	理科	啓林館	AB判の紙面の広さを生かし、写真や図が見やすくなるように工夫されている。探究に向けての工夫や実験を正しく安全に進めるための配慮が施されている。また、QRコードが豊富に掲載されており、興味関心が高まるよう工夫されている。

No.	教科（種目）	発行者	採択理由
9	音楽	教育芸術社	各教材において、めあてが明確に示されているため、題材の構成がしやすく、学習全体をとらえて授業を進めやすい。器楽教材においては、各楽器が基礎から発展へと順序立てて学べるようになっており、学びを深められるよう工夫されている。
10	美術	日本文教出版	実物大の資料や高精細印刷による本物に近い色や細かな表現を実感することにより、作者の意図や工夫を捉え、理解できるようにしている。QRコードによる鑑賞では、全方位から見ることができ、解説や技法の説明等、制作や鑑賞の意欲を高める内容になっている。
11	保健体育	東京書籍	学習課題が大きく分かりやすく配置されており、1時間の流れが把握しやすい。学年ごとに保健、体育理論の順に構成されているので学習を進めていくうえで使いやすい。様々な学習課題に関する統計データやグラフ、資料、読み物が多く提供されている。
12	技術	教育図書	問題解決の学習過程の手順を基本に、各編での授業計画が立てやすい構成になっている。文章の文字が大きく、文も短く記載されており、読み取りや学習内容の理解がしやすい。社会の発展と技術の関わりについて、自ら考察できるように学習内容ごとに問いを記載するなど工夫している。
13	家庭	教育図書	他領域や他教科と関連する分野とリンクすることがわかる表示がある。消費者教育を詳しく取り上げている。QRコードで発展的な資料、実習の動画を見ることができる。ほぼ原寸大の写真があり、具体的で実生活に活用しやすい表現になっている。
14	英語	東京書籍	各Unitで新しい文法を使う場面を想像させ、活動を発展させ、学習を積み上げられる構成になっている。また、写真やイラストが効果的に用いられており、本文のイメージや内容理解の手助けとなっている。小中の接続の視点では、小学校で「聞いた英語」を「文字」として本文、巻末で区別してわかりやすく整理されている。教科書サイズも大きく見やすい。
15	道徳	日本文教出版	1つの内容項目を3学年で系統的に配置して学年を追ってより深く考えられる配慮があり、発達段階による授業でのねらいを明確に教材に反映させている。教材の最後に「考えてみよう」「自分にプラスワン」の発問が掲載されており、道徳的価値理解につながるように構成されている。